



いわせ和子議員

選ばれる町田をつくる会
市政レポート2025年号

町田市議会「一般質問」特集

(2024年度)

真摯に! 誠実に! 創ります!
「笑顔あふれる町田へ」

町田市議会議員

いわせ和子

「自民党」

市議会は3月、6月、9月、12月の定例会と臨時会があります。
2024年3月から12月までの町田市議会「一般質問」をピックアップしました。
今までの代表質疑、一般質問等はホームページに掲載されています。
www.k-iwase.net



2024年9月定例会

Q 学童保育クラブの長期休暇時のお昼の提供を!

令和3年6月定例会において、私は町田市中学校給食センターを活用し、夏休みに学童保育クラブへ給食を届けるなど地域の多様なニーズに応じて、センターの機能をフル活用し、多角的な運営を考えてみてはと質問させていただきました。今年度から一部で中学校給食センターの供用が開始となりますが、学童保育クラブの長期休暇時のお昼の提供について、現状は。

A 昼食提供の実証実験について、25年の夏休みの期間中に2週間程度行う予定です。活用を想定している給食センターは、積極的な提案を頂いている鶴川エリアを想定しています。どの学童保育クラブで行うかは、給食センターから運ぶことが距離的に可能であることや、搬入経路が確保できること等の条件を満たす学童について考えていきます。



2024年9月定例会

Q 鶴川2号踏切の安全対策と鶴川駅西口交通広場の混雑への対策は?

◆鶴川2号踏切は幅員約3メートル、歩行者のみが通行するにはよいのですが、車同士だと譲り合って通行する片側通行となります。この踏切の安全対策が必要と考えます。
◆鶴川駅西口交通広場は、送迎や荷さばき利用によって混雑が発生し、特に雨天時などは送迎車でごった返し状態になり人と車との接触事故也多発していると聞いています。

A 鶴川第2踏切の安全対策については、小田急電鉄と協議していきます。

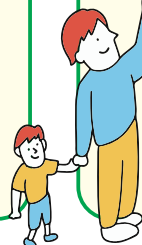
鶴川駅西口交通広場は、交通量調査などを通じて混雑状況の実態を把握し、警視庁と対策を協議していきます。



鶴川1号踏切 (拡幅工事後幅員 6m)



鶴川2号踏切 (幅員 3m)



いわせ和子プロフィール 3月11日生まれ (2007年に結婚し現在は細野和子。通称としていわせ和子を使用しています。)

学歴: 町田市立小山小学校・桜美林中学校・桜美林高等学校・桜美林短期大学家政科 卒業

現在: 町田市議会議員 (2006年初当選・現在5期目)、総務常任委員会、東京都十一市競輪事業組合議会議員、東京都六市競艇事業組合議会議員、町田市国民健康保険運営協議会委員、町田市倫理法人会会員、国際ソロプチミスト町田会員、明治神宮崇敬会会員、保護司、自衛隊募集相談員、日本ボーイスカウト東京連盟町田第20団 団委員、桜美林学園 同窓会幹事

活動歴: 町田市議会副議長 (2022-2023年)、東京都議会議員秘書、鶴二学童保育クラブ父母会会長、千都の杜子ども会会長

資格: 中学校教諭免許、秘書技能検定2級、ホームヘルパー2級、色彩能力検定2級、リフレクソロジスト、中型自動二輪免許、JADP 認定メンタル心理カウンセラー

家族: 夫 (先祖は、明治の自由民権運動家 細野喜代四郎)、長男、猫 (ちび、保護猫のデコ&ペコ)
父 岩瀬雄二は元市議会議員 (5期20年)、2023年9月17日永眠 (91歳)

趣味: 旅行、フラワーアレンジメント



あなたに代わって質問します。 いわせ和子議会質問

暮らしの疑問、地域の困りごとは
ご相談ください。



2024年3月定例会

Q FC 町田ゼルビアの J1 昇格に伴い アクセス向上のため鶴川駅を リムジンバスの経由地へ

J1 チームが対戦相手となり、飛行機を利用したアウェイチームサポーターもふえます。羽田空港からのリムジンバスを鶴川駅に經由させることはスタジアムアクセス向上につながるのではないかと考えます。

A 路線バス事業者は、深刻化している運転手不足の課題に加え、バスの利用者数減少や、人件費や燃料費の高騰などにより、経費も増加傾向にある等、多くの課題を抱えています。これらを受け現行路線の維持に苦慮している状態にあり、路線の開設は厳しい状況です。

Q 污水管への侵入水対策は？

近年の集中豪雨で污水管に雨水が流れ込み下水が逆流する、また大雨の後は排水がともに流れない、汚水の蓋から汚水が逆流して上に噴き上げるという現象が発生しています。

A 町田市内を 25 区に分け、侵入水の多い地域を絞り込む調査を実施した結果、鶴川地域、高ヶ坂地域、三輪地域となり、順次発生個所を特定する調査を進めており、特定できた個所から修繕や更新工事を行っています。今後は、調査の手法を改善するなどして、効率化を図ります。



2024年6月定例会

Q 母子健康手帳のデジタル化を！

母子健康手帳のデジタル化に向け、民間の母子健康手帳アプリから、妊娠、乳幼児健診や子どもの予防接種の問診票の入力などができる仕組みの構築、そして、行政機関や施設とのデータ連携へとつなげていくことで伴走型支援を実現し更には、子ども政策DXの展開し、こども家庭庁でも着々と取組が進められております。

母子健康手帳の機能を備えたアプリケーション

「わくわくワクチンプラス」

お子様の予防接種や成長記録を管理でき、妊娠から出産・子育てまでをサポートするサービスです。
スマートフォン、携帯電話、パソコンから登録いただけます。



A 市は、国が進めるデジタル化の乳幼児健康検査事業の先行実施自治体として採択されており、24年度中の事業展開に向けて体制整備を進めています。



Q 2024年5月5日に「町田市子どもに やさしいまち条例」が施行されたが、 今後の具体的な展望は？

子どもの権利の保障について、これまで以上にきめ細やかに、より実践的な施行の推進が求められることとなります。町田市における子どもの権利の保障に係る具体的な取組は。

A 24年4月に虐待への予防的対応や個々の家庭に応じた切れ目のない支援など相談支援体制を強化するため、町田市子ども家庭センターを設置しました。更に、25年度には東京都が（仮称）町田児童相談所を設置し、都との連携が一層強固なものとなります。今後も子どもにやさしいまちの実現を目指し、子どもの権利を保障し、実践的な施策を進めていきます。



2024年12月定例会

Q eスポーツ大会を町田市で！

eスポーツは年齢、性別、身体障害に関係なく誰でも参加できる競技です。私が観戦した横須賀市のeスポーツの大会は5回目を迎えており、2019年からeスポーツプロジェクトとして主に高校生を対象に様々な活動を展開し、eスポーツにかかわる人々によって、地域コミュニティの活性化及び、新たな文化が定着することを目指しています。

A eスポーツ大会は、例えば、FC 町田ゼルビアやベスカドーラ町田のホームゲーム、あるいは、町田さくら祭りや町田時代祭りなどと同様に賑わいつくりのコンテンツの1つになり得と考えています。民間事業者などからeスポーツ大会を開催したいといった相談がありましたらお話を聞き対応を考えたいと思います。

Q 部活動の地域連携・地域移行の 進捗状況は？

公立の小中学校の統廃合が進められていますが、それに伴う部活動はどうなるのか。不安の声が父兄から寄せられております。

A 公益財団法人東京都教育支援機構「TEPRO」（ティープロ）を活用し、外部人材を確保していきます。また、25年度には南成瀬中学校をモデル校に指定し、地域連携を試行していきます。南成瀬中学校の取り組みの成果や課題についても、25年度の部活動の地域連携検討委員会で共有し、各中学校において地域の実態に沿った地域連携の取り組みを推進していきます。



●児童相談所虐待対応ダイヤル 189 (いちばやく)

●災害用伝言ダイヤル 171

いわせ和子後援会事務所 www.k-iwase.net

〒195-0053 東京都町田市能ヶ谷4-36-8 FAX 042-735-2027 mail:info@k-iwase.net